

第18回戦争遺跡保存全国シンポジウム

神奈川県川崎大会

今こそ戦争遺跡を 平和のための 文化財に！

8月16日(土) 13:00～

13:00 開会セレモニー・文化行事「川崎市民合唱団いちばん星」
主催者挨拶 山田朗(明治大学平和教育登戸研究所資料館館長)
歓迎挨拶 川崎市・明治大学副学長

[記念講演]

アジアの平和と日中関係のこれから

丹羽宇一郎 氏(前中国大使)

15:00 基調提案(全国ネット)
地域からの報告(日吉台地下壕保存の会・登戸研究所保存の会)
閉会挨拶 姫田光義(現地実行委員長)
18:00 全国交流会(柏屋)、歓迎行事「腹話術ゴローちゃん」

8月17日(日) 9:15～ 分科会(中央校舎)

- ・第1分科会「保存運動の現状と課題」
- ・第2分科会「調査の方法と整備技術」
- ・第3分科会「平和博物館と次世代への継承」

2014. 8. 16-18
明治大学
生田キャンパス
中央校舎教室

〒214-8571

川崎市多摩区東三田 1-1-1

明治大学生田キャンパス

小田急線向ヶ丘遊園駅から

バス 20分

生田駅から徒歩 15分

【主催】戦争遺跡保存全国ネットワーク第18回戦争遺跡保存全国シンポジウム神奈川県川崎大会実行委員会

【共催】明治大学平和教育登戸研究所資料館

【後援】神奈川県・神奈川県教育委員会・川崎市・川崎市教育委員会

読売新聞川崎支局・朝日新聞川崎支局・毎日新聞川崎支局・東京新聞川崎支局・神奈川新聞社
タウンニュース・多摩区観光協会・稲田郷土史会



大会趣旨

2014年の戦争遺跡保存全国シンポジウムは神奈川県川崎市生田の明治大学生田キャンパスで開催されます。この場所には日中全面戦争にはいると陸軍参謀本部直属の陸軍登戸研究所という秘密戦のための極秘研究所が設置されました。保存を求める市民の運動もあり、2010年4月に明治大学は英断を下し、資料館の設置と遺跡の保存を決め、今日に至っています。すでに昨年までに3万人を超える参観者が訪れ、大学としても国の登録文化財の申請の方向を打ち出しています。今回のシンポジウムにあたって明治大学平和教育登戸研究所資料館が共催団体として私たちと一緒にこのシンポジウムに取り組んでいただいています。

神奈川県にはほかにも第15回戦争遺跡保存全国シンポジウムを実施した慶応義塾大学にある海軍の連合艦隊司令部地下壕をはじめ多くの関連地下壕があります。民間所有地の地下壕入り口が開発されることとなり、日吉台地下壕保存の会がおこなった緊急の運動で最小限の破壊で食い止めました。神奈川県・横浜市はこれら地下壕群を埋蔵文化財包蔵地に指定しました。この日吉台地下壕にも年間2千人を超える人たちが訪れています。

こうした戦争遺跡は文化庁の調査する重要な遺跡となっているのですがいまだに報告書は出されていません。私たちは文化庁の報告書を待つのではなく市民が積極的に関わって行政に働きかけて、全国各地で保存と活用をはかるべきものだと考えます。

私たちはそうした立場から大会のテーマに『今こそ、戦争遺跡を平和のための文化財に！』というスローガンを掲げました。全国の皆さんと一緒に平和のために戦争遺跡を保存し、活用する意義を深めると同時に資料館などを設置し、平和教育を推進できる場を各地につくる運動を展開したいと思います。

現地見学（フィールドワーク）

A. 登戸研究所事前案内（参加費無料）

8月16日午前10時 明治大学平和教育登戸研究所資料館集合（12時終了）

B. 日吉台地下壕案内（参加費800円）

(1) 8月18日午前9時 東急東横線日吉改札口→日吉台地下壕

(2) 8月18日午後1時 東急東横線日吉改札口→日吉台地下壕

C. 陸軍歩兵101連隊（東部62部隊）と溝の口演習場のあとを探る…東急田園都市開発の背景を探る（参加費4000円 バス代含む）

8月18日9時30分 東急田園都市線宮崎台駅改札集合（渋谷から24分、溝の口から5分）、東部62部隊跡（お化け灯籠）、溝の口演習場など。

D. 8月18日午前9時東京駅集合、貸し切りバスで案内、東京大空襲（69年前）と第五福竜丸事件（ビキニ被爆から60年）を考える（参加費6500円）

8月18日午前9時 東京駅鍛冶橋駐車場集合貸し切りバスで案内、午後16時10分終了

E. 東京多摩地域の戦争遺跡（調布飛行場、日立航空機立川工場変電所など）を探る（参加費 バス代4000円、食事代別）午前9時30分三鷹駅北口集合、午後4時立川駅で解散

<注意>C,D,Eのコースは7月末まで申し込みください。**先着25名**で締め切らせていただきます。

<写真展示> 平和のための戦争遺跡の保存を求めて

7月15日から8月20日まで 会場：明治大学平和教育登戸研究所資料館

参加費 一般2000円（一日参加は1000円）

大学（院）生1000円（一日参加は500円） 高校生以下は無料

交流会参加費 5000円、昼食弁当代700円（16日、17日）

■申し込みは、登戸研究所保存の会、日吉台地下壕保存の会のホームページから申込書をダウンロードしFAXでお願いします。